

こどもが主役の街「キッザニア甲子園」 『新パビリオンオープニングセレモニー』開催 3パビリオンが新登場！12月17日(木)オープン

2009年3月にオープンした“こどもが主役の街”「キッザニア甲子園(KidZania Koshien)」(兵庫県西宮市)では、本年12月17日(木)に3つの新しいパビリオンが同時オープンします。

キッザニアの企画・開発を行う、株式会社キッズシティージャパン(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:住谷 栄之資、以下キッズシティージャパン)は、新たなパビリオンのオープンを記念して、同日オープニングセレモニーを開催しますのでお知らせいたします。

新たにオープンするのはオフィシャルスポンサーとして、ロート製薬株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:吉野 俊昭)が出展する医薬研究所の研究者の仕事体験ができる「医薬研究所」パビリオンと、株式会社タカラトミー(本社:東京都葛飾区、代表取締役社長:富山 幹太郎)が出展するおもちゃの開発を手がける「おもちゃ会社」パビリオン。そしてオフィシャルサポーターとして株式会社ケイエムドキュメント(本社:愛知県名古屋市中区、代表取締役:小林 正紀)が商店街の中に出展する「占いの館」パビリオンとなります。

ご多忙の折とは存じますが、ご取材賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆『新パビリオンオープニングセレモニー』開催概要◆

日時：2009年12月17日(木) 16:30～17:30(受付開始:16:00～)

場所：キッザニア甲子園 中央広場

出席者：ロート製薬株式会社 代表取締役社長兼COO 吉野 俊昭
(予定) 株式会社タカラトミー 執行役員 マーケティング本部長 沢田 雅也
株式会社ケイエムドキュメント 代表取締役 小林 正紀
株式会社キッズシティージャパン 代表取締役社長兼 CEO 住谷 栄之資

内容：スポンサー及び協賛企業の代表、ご挨拶

キッズシティージャパン CEO の挨拶

テーブルカット

3パビリオンにて、取材用アクティビティを実施

※大変お手数ですが、ご都合の程を12月14日(月)までに別添のFAX返信用紙にて、ご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

「キッザニア甲子園」は、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた“エデュテインメント”をコンセプトとしながら、日々進化を続けてまいります。

※本リリースはロート製薬より重工業研究会、本町記者会、大阪化学工業記者クラブ、道修町薬業記者クラブにて、パビリオン出展に関し同様の内容をご案内させていただいております。

Press Release

【パビリオンの概要】

■医薬研究所

・スポンサー名: ロート製薬株式会社

・体 験 内 容 : 医薬研究所では、研究者として日常で使う医薬品・医薬部外品等を商品化するための実験を繰り返し、製剤化する仕事が体験できます。こども達は薬品を取り扱う上での衛生管理の重要性を学び、ハンドクリームの新商品販売に向け、成分を「調査」し、調査した成分を確かめるための「チェック」と、その「報告」を行います。

研究者の仕事体験では、医薬品・医薬部外品等の分野で世の中を便利にする商品を作るためには、たくさんの研究や実験が必要ながわがわかります。また、この体験を通じ、こども達に「自分で考え、工夫して、商品の価値を創造する」という経験を提供すると共に、自分で考えて積み重ねるプロセスの面白さと達成感を感じ取ってもらうことを期待しています。

■おもちゃ会社

・スポンサー名: 株式会社タカラトミー

・体 験 内 容 : おもちゃ会社の開発者となり、おもちゃ屋の店頭に並ぶおもちゃの開発の仕事が体験できます。こども達が欲しいと思うおもちゃを考え、デザインを選び、自分がデザインしたおもちゃの商品名や機能を考え、サンプルパッケージなどを作ります。

この体験を通じ、こども達の創造性やデザイン感覚を育て、自己表現を実現する喜びを感じ取ってもらうことを期待しています。

※タカラトミーはキッズニア東京のオフィシャルスポンサーとして「おもちゃ工房」を出展しています。

■占いの館 ※商店街の中に出展

・スポンサー名: 株式会社ケイエムドキュメント

・体 験 内 容 : お客様として体験料を支払い「占い」を受けることができます。

誕生日から自分の星座を確認し、自分の星座の特徴を知ります。また、占い師から出される選択式の質問に答えると、星座と質問に対する答えから導き出された占いの結果を「今日の運勢」「おすすめ体験」など様々なジャンルに分けて、わかりやすく解説してもらえます。

この占いの体験や結果をもとに、キッズニア内でのこども同士のコミュニケーションが更に促進することを期待しています。

【キッズニアとは】

施設内には、消防署、病院、運転免許試験場、銀行、飛行機、ラジオ局、理容店、ピザショップなどのパビリオンが立ち並び、こどもの街を形成します。1999年に誕生したメキシコのキッズニアは、年間来場者数82万人、22日間満員記録を樹立するなど、そのユニークなコンセプトが社会的にも高く評価されています。

2006年に東京のアーバンドックらぽーと豊洲内に日本で初めてオープンした「キッズニア東京」は、2009年10月には3周年を迎え、開業以来280万人を超える来場者を迎えることができました。また、2009年3月27日には兵庫県西宮市のらぽーと甲子園内に国内2番目となる「キッズニア甲子園」がオープンしました。大成功を収めているメキシコでの運営システムをベースとし、キッズニア東京63社、キッズニア甲子園55社(※1)ものスポンサー企業に支えられながら日本のこども達をとりまく環境や「こども議会」(※2)のアイデアなどを反映し、未来の社会を担うこども達のためのエデュテインメントタウンを目指しています。

※1 2009年12月3日現在のキッズニア東京・キッズニア甲子園 スポンサー数

※2 こどもが主役の街「キッズニア」をより良くするために活動しているグループ